

(別記)

豊根村地域農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

豊根村は愛知県の東北部に位置し、人口1,134人が暮らしている。総面積15,588haのうち93%を森林が占め、耕作面積は1%とごく僅かな山村地域である。

農業経営基盤は零細で、第二種兼業農家の割合が高い。少子高齢化で離農、担い手不在の影響により農地の遊休化、荒廃化が進み、集落機能の維持も困難な状況となる地域も存在している。

水田面積は40haあるものの、離農が進み、近年の作付面積は20ha前後である。水田の多くは山付きで日当たりの悪い湿田や、作業効率の悪い10a未満の狭小水田、変形水田であり、ほとんどが自家消費用の主食用米である。

転作の開始以来、気候条件に適した作物の栽培を模索、推進してきた。

現在は、パイプハウスを利用した夏秋トマトやミニトマト、遊休農地を活かしたブルーベリーの集団転作、道の駅や温泉施設などで販売するための野菜の栽培が取り組まれている。

2 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

本村では、自家消費のための作付けが大半であるが、村内の直売所で販売するなど、地産地消を中心として需要に応じた生産を行う。

(2) 非主食用米

ア 飼料用米

作付け予定なし

イ 米粉用米

作付け予定なし

ウ 新市場開拓用米

作付け予定なし

エ WCS用稲

作付け予定なし

オ 加工用米

作付け予定なし

カ 備蓄米

作付け予定なし

(3) 麦、大豆、飼料作物

作付け予定なし

(4) そば、なたね

作付け予定なし

(5) 高収益作物（野菜等）

村が栽培を推奨する野菜（対象作物 個票に記載）を地域の特産品として振興するとともに、将来に向けて付加価値の高い作物として産地化を推進する。

(6) 畑地化の推進

該当なし

3 作物ごとの作付予定面積

作物	平成 29 年度の作付面積 (ha)	平成 30 年度の作付予定面積 (ha)	平成 32 年度の作付目標面積 (ha)
主食用米	10	10	10
飼料用米			
米粉用米			
新市場開拓用米			
WCS 用稲			
加工用米			
備蓄米			
麦			
大豆			
飼料作物			
そば			
なたね			
その他地域振興作物	11	11	11
野菜	6	6	6
花き・花木	1	1	1
果樹	3	3	3
その他	1	1	1

4 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	目標値	
				現状値	目標値
1	野菜、果樹、花木	高収益作物（野菜等）	取組面積	(29 年度) 2.0ha	(32 年度) 2.3ha

※ 必要に応じて、面積に加え、当該取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定して下さい。

※ 目標期間は3年以内としてください。

5 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり